

令和4年度 事業計画

I 文化情報提供事業 [7, 000千円]

情報誌を発行するほかインターネットやウェブサイトにより県民に対して文化情報を提供する。

1 情報提供事業 [7, 000千円]

(1) 情報誌発行事業 (4, 726千円) 【指定管理事業】

県内を中心とした文化事業、ホール公演、若手アーティスト（越のルビーアーティスト、若手作家）等の紹介をし、県民の文化活動の一助とする。

情報誌「季刊ブンカ」の発行

(2) インターネット情報発信事業 (2, 274千円) 【指定管理事業】

音楽堂のホームページやSNSなどインターネットを中心とした情報発信を行い、利用促進を図る。

II 文化活動促進事業 [50, 330千円]

県民自ら行う文化活動への支援のほか、セミナーや子どもたちの音楽鑑賞などを開催することで本県音楽文化の振興に資する。

県内の芸術団体の活動を支援するとともに、担い手を育成する。

1 教育普及事業 [24, 736千円]

(1) セミナー実施事業 (2, 000千円) 【指定管理事業】

・「福井ジュニア弦楽アンサンブル・セミナー」の実施

オーケストラやアンサンブルの弦楽器奏者の拡充を目指す弦楽器教室を実施する。

県内で弦楽器を学ぶ児童・生徒・学生がアンサンブル体験をし、コミュニティ形成を実現する場としてセミナーを開催する。

対象楽器：ヴァイオリン、チェロ、ヴィオラ、コントラバス

対象者：(ブルジョンコース) 県内在住の小学1年生から大学生まで

(アールコース) 県内在住の小学3年生から大学生までで一定レベル以上の
技量を有する者

(2) ふれあい文化子どもスクール オーケストラとのふれあいコンサート開催事業

(20, 021千円) 【指定管理事業】

県内の小学4・5・6年生を対象に、県立音楽堂でオーケストラと直接ふれあい、子どもが楽しめる参加体験型コンサートを開催する。

開催回数 年間4公演

(3) 未来の音楽人材育成事業（715千円）【指定管理事業】

音楽活動のレベルを高めたい中学・高校生等に学びの場を提供し、プロの音楽講師による若手人材の育成を図る。

- ・「ハーモニーアカデミー」の開講

対象者：県内在住の中学生・高校生

内 容：「中・高生のための音楽基礎講座」の実施

「Ruby Cafe' ～生演奏で学ぶクラシック音楽講座～」の開催

主催公演の無料招待、音楽の学習、進路にかかわる個別相談

- ・「ビジネスパーソンのためのクラシック音楽アカデミー」の実施

対象者：県内のビジネスパーソン

内 容：講座、コンサート鑑賞

(4) 出張音楽堂開催事業（2,000千円）【指定管理事業】

豊かな創造性・人間性を育てるため、県内の中学校等へ演奏家を派遣し、中学生が優れた芸術を鑑賞する機会を提供する。

開催回数 年間10校程度

2 活動支援事業〔5,570千円〕

(1) 文化活動後援【財団事業】

地域の文化振興を目的として、文化活動に対して後援を行う。

(2) 「ふくい文化友の会」（2,000千円）【財団事業】

- ・「ふくい文化友の会」の運営

(3) ⑧ 県立音楽堂「ホール開放デー」実施事業（2,152千円）【指定管理事業】

誰でも自由に発表できる場「みんなのホール」として、音楽堂のホールを無料で開放し、県民の主体的な活動の場として利用を促進する。

- ・「ホール開放デー」の設置 年間2回

(4) 芸術文化活動推進支援事業（1,418千円）【県受託事業】

- ・若手アーティストの活動支援

若手アーティストの活動を支援するため、県内アーティストなどの有志および行政が一体となって設立した「アーツ&コミュニティふくい」に対して奨励金を交付し、様々な芸術文化で活動する団体等を横断的に支援することで、芸術文化を通じた豊かな地域づくりを推進する。

内 容：若手アーティストの作品展示によるまちなかのギャラリー化

（レストラン等での若手アーティストの作品展示・販売）

アートと人をつなげる人材（アート・コミュニケーター）の育成

3 スタッフ育成・活用事業〔1, 206千円〕

(1) ボランティア（ホールサポーター）設置（288千円）【指定管理事業】

県立音楽堂に対する関心と愛着を高めるとともに、館のPRや業務の支援をしてもらうボランティアを運営する。

- ・登録人員 30名程度

(2) レセプションист設置（918千円）【指定管理事業】

来館者に快適かつ安全にコンサートを楽しんでもらうため、座席案内や緊急時の避難誘導などを行う専門的な接客研修を受けたレセプションистの運営を行う。

- ・レセプションистの資質をさらに向上するため、外部講師による研修を充実強化
- ・登録人員 50名程度

Ⅲ 公演事業〔152, 974千円〕

文化や音楽に関する県民の理解を高めることを目的に、文化公演、音楽公演等を開催する。

1 音楽公演事業〔105, 458千円〕

(1) ホール公演事業（105, 458千円）【指定管理事業】

県民に愛されるホールとして「開かれた音楽堂」実現を目指し、音楽を中心とした芸術文化振興の先導的かつ中心的な役割を果たすため、優れた音楽公演事業をはじめとする各種自主公演事業を積極的に実施する。

なお、事業は、次のジャンルに区分し、開催する。

- ①鑑賞・興行型（ヤマハ㈱との連携等による多彩な音楽ジャンル（ジャズ、ゲームミュージック等）の演奏）
- ②育成・支援型（県ゆかりの若手演奏家の育成を目的とした公演を中心とした親しみやすい奏会）
 - ・福井ゆかりの越のルビーアーティストによる企画を充実させ、アーティストたちの演奏技術や構成力向上を図る場を提供する。
 - ・県や県内文化施設等と連携し、アウトリーチ企画やクリニックを積極的に実施する。

2 福井県立音楽堂開館25周年記念事業〔47, 516千円〕

(1) 開館25周年記念事業（47, 516千円）【指定管理事業】

令和4年度が音楽堂の開館25周年の節目に当たることからこれを記念し、開館の時期（9月）を中心に、「25th アニバーサリー音楽堂まるごとフェス（仮称）」として、記念公演等の事業を行う。

IV 地域文化発掘継承事業 [1, 104千円]

ふるさと文化を継承し、これを支えて努力している人や地域社会の中で個性豊かな生活文化の創造と普及のため地道な活動を続けている人を顕彰する。

1 野の花文化賞顕彰事業 [1, 104千円]

(1) 野の花文化賞（隔年実施）（1, 104千円）【財団事業】

- ・第25回「野の花文化賞」表彰

V 音楽のまちづくり推進事業 [81, 383千円]

普段の生活の中で、芸術文化に触れる機会を創出するため、県・市町・事業団および協力団体等が協働して音楽にあふれるまちづくりを推進する。

1 芸術文化を感じる街ふくい創出事業 [42, 126千円]

(1) 芸術文化を感じる街ふくい創出事業（42, 126千円）【県受託事業】

普段の生活の中で芸術文化を感じられるよう、福井県ゆかりのアーティストが各市町のまちかどで演奏するミニコンサートを実施する。

また、嶺南地域において、プロオーケストラによる公演や美術作品の展示を実施し、芸術文化の鑑賞機会を提供する。

- ・まちかどミニコンサート開催
駅などのオープンスペースにおいて実施（各市町 1回/年）
- ・オーケストラコンサート、アート展開催
嶺南の文化施設においてプロオーケストラによるコンサートを開催
コンサートにあわせて地元美術作家の優れた作品を展示するアート展を開催

2 音楽を活用したまちづくり支援事業 [39, 257千円]

(1) 音楽を活用したまちづくり推進事業（28, 160千円）【県受託事業】

音楽によるまちづくり実績のある民間企業の運営協力・ノウハウを得ながら、まちなかでいつでも音楽が聞こえる街づくりを推進する。

- ・社会人・学生バンド等アマチュア音楽プレーヤーの集いと楽器体験会の開催
- ・全県下の婦人会の推進員による音楽を始めたいアマチュアプレーヤーの掘り起こしと身近なグループづくり（仲間づくり）を支援
- ・市町ホールを拠点とする音楽サークルの設立・運営支援
①鯖江市：吹奏楽、②越前市：打楽器&サクソ（ラテン音楽）、
③永平寺町：ハープ、④美浜町：軽音楽、⑤若狭町：ウクレレ

(2) みんなのまちなかステージ設置支援事業（11,097千円）【県受託事業】

まちなかで誰もがダンス、演劇、アートなど、様々なジャンルの芸術文化活動を発表できる簡易なステージを開放する民間の活動を支援し、気軽に芸術文化に触れる機会を増やす。

- ・「まちなかステージ」の設置・運営

設置場所：福井市、大野市、敦賀市の駅前やまちなか交流施設等

アーティストによる企画ステージを開催

- ・ストリートカルチャー活動支援（ストリートカルチャー・フェス開催（9月））

VI アートによる賑わい創出事業 [58,056千円]

芸術文化団体等へ助言を行う外部専門家「芸術文化アドバイザー」を設置し、県内の芸術文化のレベルアップや活動の裾野拡大、まちづくりを推進する。

また、県内アーティストや芸術文化団体の活動を広く発信するとともに、アートを活用した地域振興プロジェクトを実施する団体の活動支援を行うことで、アートによる地域活性化を図る。

1 芸術文化アドバイザー設置事業 [26,479千円]

(1) 芸術文化アドバイザー設置事業（26,479千円）【県受託事業】

アートやデザイン、演劇などの専門家による助言等により、県内の芸術文化のレベルアップや活動の裾野拡大、まちづくりを推進する。

- ・美術、デザイン、演劇など各分野の専門家を「芸術文化アドバイザー」として委嘱
- ・芸術文化団体等の要望に応じた「芸術文化アドバイザー」の派遣（相談・助言）
- ・専門人材配置による活動支援

2 ⑨アートプロジェクト支援事業 [31,577千円]

(1) アートプロジェクト支援事業（31,577千円）【県受託事業】

県内アーティストや芸術文化団体の活動を広く発信するとともに、専門家による相談窓口を設置し、団体の活動支援を行う。また、アートを活用した地域振興プロジェクトを実施する団体の活動支援を行い、アートによる地域活性化を図る。

- ・県内アーティスト・芸術文化団体の活動等を発信するホームページの開設
- ・相談窓口の設置、芸術文化活動者相互の交流を図る研修会の開催
- ・アートプロジェクト（アートを活用した地域振興策）の支援（奨励金支給）

VII その他

1 新型コロナウイルス感染症に係る県立音楽堂の対応

新型コロナウイルス感染症の発生状況等に応じて、感染症の専門家である福井大学の岩崎教授のご指導のもと、引き続き感染リスクの低減に努める。

